

赤穂市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム2023

1 目的

赤穂市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）は、赤穂市耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅の耐震化を一層促進することを目的に策定する。

なお、毎年度、住宅耐震化に係る具体的な取組を位置付け、その進捗状況を把握・評価するとともに、アクションプログラムの充実・改善を図り、その内容を公表するものとする。

2 位置付け

アクションプログラムは、赤穂市耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅の耐震化を一層促進するために策定し、同計画の改定時に同計画に位置付けるものとする。

3 取組の計画・実績・自己評価

計画

令和5年度取組内容

■補助事業

	内容	目標戸数		内容	目標戸数
1	簡易耐震診断推進事業	30戸	5	建替工事費補助	2戸
2	住宅耐震改修計画策定費補助	4戸	6	屋根軽量化工事費補助	1戸
3	住宅耐震改修工事費補助	4戸	7	シェルター型工事費補助	
4	簡易耐震改修工事費補助	1戸	8	防災ベッド等設置費補助	1戸

■普及啓発等

	内容	
1	全市民に対する普及・啓発	・広報あこう、HP、回覧板等による広報活動 ・相談会等の開催
2	住宅所有者に対する取組	・ダイレクトメールの送付又はポスティング
3	耐震診断を実施した住宅所有者に対する取組	・耐震化補助制度のパンフレット等を送付 ・簡易耐震診断を実施し1年経過した住宅所有者へダイレクトメールを送付
4	改修事業者等に係る取組	・耐震改修業者等技術者向けの講習会の開催（県による実施） ・住宅改修業者等の情報を窓口等で提供

実績

前年度の実績

	補助事業	実績戸数 (R4年度)
1	簡易耐震診断推進事業	25戸
2	住宅耐震改修計画策定費補助	3戸
3	住宅耐震改修工事費補助	4戸
4	簡易耐震改修工事費補助	1戸
5	建替工事費補助	1戸
6	屋根軽量化工事費補助	0戸
7	シェルター型工事費補助	0戸
8	防災ベッド等設置費補助	0戸

	普及啓発等	実績
1	全市民向け	・広報あこう、HP、回覧板等による広報活動 ・イベント内における耐震化相談会の開催（9月、11月）
2	住宅所有者向け	・旧耐震住宅所有者へポスティング （赤穂地区834戸、城西地区518戸、塩屋地区848戸 計2,200戸）
3	耐震診断済み住宅所有者向け	・耐震化補助制度のパンフレット等を配布・説明 ・耐震診断後、耐震改修を行っていない住宅所有者へダイレクトメールを送付
4	改修事業者等向け	・耐震改修業者等技術者向けの講習会の開催（県による実施） ・住宅改修業者等の情報提供

自己評価

令和4年度取組についての評価

- ・赤穂・城西・塩屋地区の旧耐震住宅2,200戸へポスティングを実施することで、耐震化制度について一定程度の周知を図ることができた。
- ・耐震化相談会を開催し、木造住宅倒壊模型ピノキオぶるによる住宅倒壊の実験等を通じて、子どもから大人まで多くの人に耐震化の重要性・有用性について周知することができた。

令和4年度の課題

- ・今後も事業の推進に向け、引き続き補助制度を周知し、利用促進を図る必要がある。

改善策

- ・引き続き、アクションプログラムに基づき、耐震化の重要性や各種補助制度の積極的なPRを行う。